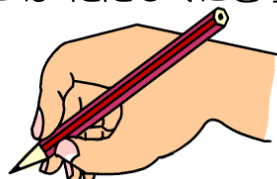


学しゅうのきまり（1ねんせいよう）

鹿屋市立西原小学校

1 ただししいせいや ただしいえんぴつの にぎりかたについて

- じゅぎょうちゅうは、「いいしせい」をしていますにすわります。
- せなかをのばし、ては ふとももにおきます。・・・「よいしせい」
- せんせいの はなしを きくときは、おへそを むけてききます。
- ともだちの はなしを きくときは、そのひとのほうを むきます。
- じぶんの かつどうが おわったら、えんぴつを おいて「よいしせい」をします。
- えんぴつは ただしくにぎります。



おやゆび・ひとさしゆび・なかゆび
でささえましょう。



よいしせい

2 はっぴょうのしかたについて

- 「はい」といって、うでを まっすぐあげます。
- なまえを よばれたら、「はい」とへんじをして、つくえのよこ（つうろがわ）に、たちます。（いすは そのままにします。）
- ともだちの たくさんいるほうを むいて、はっぴょうします。
- さいごまで はっきりと いいます。
（〇〇です。〇〇だとおもいます。 など）



うではまっすぐに

3 はなしのききかたについて

- はなすひとのほうに、からだを むけて さいごまでききます。

4 ノートのとりかたについて

- めあては「あお」、まとめは「あか」の いろえんぴつを つかって せんでかこみます。
- したじきは、ソフトしたじきをつかいます。
- ならったかんじを つかってかきます。

5 つくえの うえの せいりについて

- つくえの うえを せいりします。
- きょうかしょは ひだり、ノートはみぎに おきます。
- ひだりききの ひとは、きょうかしょと ノートがはんたいになります。



6 いすの せいりについて

- せきを はなれるときは、いすを つくえのなかに きちんと 入れます。

7 ふでばこの なかみについて

- えんぴつ5～6ぼん（いえでとがす）、あか・あおのいろえんぴつ、けしゴム、じょうぎ、なまえペン（フェルトペン）を入れます。ほかのものは、せんせいから、いわれたらもってきます。